

令和5年度高度・専門医療人材養成支援事業 申請事業一覧

団体名	代表者 (代表者所属)	分野	事業内容	交付決定額(円)
北陸地区臨床倫理事例研究会	辻 千芽 看護師 (金沢大学附属病院)	がん	臨床倫理を実践する力の向上を目的としており、テレビ会議システムを用いた事例検討会を開催し、多くの医療従事者が臨床倫理について学ぶ機会を持つことで、各施設での患者への倫理的なチーム医療の推進につなげる。	318,000
NPO法人がんとむきあう会	西村 詠子 看護師 (がんとむきあう会)	がん 在宅	がんの専門看護師や認定看護師等と患者の対話の機会を設けるほか、ヒューマンサポートやがんと共生に関わる講演会や座談会を開催する。	200,000
がん哲学センター	山田 圭輔 医師 (金沢大学附属病院)	がん	がん患者やその家族に精神面の支援を行っており、がん哲学の概念を学び理解する場として、がん哲学外来オンライン講演会を3回開催するほか、医学生を対象としてがん哲学に関する講義や討論会の実施、薬剤師を対象としたがん哲学に関するオンライン講演会等を実施する。	479,000
石川県地域緩和ケア研究会	大和 太郎 医師 (やまと@ホームクリニック)	がん	緩和ケアに携わる看護師のためのコミュニケーションスキル研修会やグリーフケアに関する研修会、認定看護師会会員を対象とした勉強会などを開催し、がん患者の在宅移行の促進や緩和ケアの普及を図る。	180,000
石川県細胞診従事者育成研修会	湊 宏 医師 (県立中央病院)	がん	細胞診断学における主要領域である婦人科、呼吸器分野において高名な講師を招聘し、鏡検実習を開催する。また、オンデマンド配信を聴講し、細胞学を基礎から応用まで幅広く学ぶ機会を提供することで、細胞検査士資格試験合格による新規検査士の輩出や現職検査士のスキルアップに貢献する。	450,000
石川口腔細胞診ネットワーク	石橋 浩晃 医師 (石川口腔細胞診ネットワーク)	がん	口腔がんの早期発見のため、県内の歯科医師に口腔細胞診の確実な手技を習得するためのセミナー・実習を開催し、歯科医院と口腔がん専門医が連携して行う口腔細胞診による口腔がん個別検診の構築、遠隔診断、遠隔治療システムの運用を行う。	600,000
羽咋郡市リハ栄養研究会	五十嵐 厚 医師 (公立羽咋病院)	がん、脳卒中、心血管疾患、糖尿病、在宅	リハビリテーション栄養に関する研修会を実施し、専門職の人材育成につなげる。また、研修会参加支援やリハ栄養に関する専門職ネットワークの構築を行う。	180,000
石川県早期膵がん研究会	小村 卓也 医師 (金沢医療センター)	がん	膵がん早期診断を目指した、超音波内視鏡による膵臓全体の観察法の習得および内視鏡を用いた膵液などの検体採取法の研修会を開催する。また、県民に対し、膵がんを早期に発見する重要性などを知ってもらうためセミナーを開催する。	45,000
大腸癌ブルーリボンプロジェクト	川崎 梓 医師 (県立中央病院)	がん	大腸癌の現状から検査、最新の治療に関して学ぶため、医療従事者を対象に研修会を開催する。また、啓発イベントを開催することで、県民の大腸癌に対する正しい認識を広め、検診受診率や大腸内視鏡検査受診率の向上に貢献する。	480,000
金沢市立病院肺癌遺伝子診療研究会	古荘 志保 医師 (金沢市立病院)	がん	癌遺伝子診療を理解し、説明、サポートできる多職種の人材育成のため、複数の専門家による講演等のセミナーや勉強会を開催する。	60,000
IPCH脳神経外科手術研究会	林 裕 医師 (県立中央病院)	脳卒中、がん、救急	脳外科医に求められる専門的かつ高度な手術の習得をサポートするため、優れた専門医を全国から招聘し、技術的指導を受ける研究会を開催する。	160,000
石川県心不全メディカルスタッフネットワーク	柴田 由美子 看護師 (県立中央病院)	心血管疾患	心不全医療に携わるスタッフの知識向上と連携強化及び心不全療養指導士等の専門的人材を育成するため、研修会や事例検討会を毎月開催する。また、石川県心不全パス・手帳の普及勉強会を開催する。	300,000
YACREN研究会	西田 祥啓 薬剤師 (金沢医科大学病院)	心血管疾患、在宅	心疾患の薬物療法をに精通した薬剤師の養成のためのセミナーや、心不全療養指導士と心電図検定の取得を目的に有資格者によるセミナーを開催する。また、心血管疾患領域における薬業連携の推進のためのツール作成に取り組む。	300,000
循環器疾患研究会	村井 久純 医師 (金沢市立病院)	心血管疾患	日常臨床において新しい概念である医療DXの理解と臨床応用についての研究会を実施し、医療アプリによる血圧コントロールの状況を把握することで高血圧目標の達成率50%以上を目指す。	65,000
金沢市立病院SaMD推進研究会	岩木 友希菜 医師 (金沢市立病院)	心血管疾患、糖尿病、在宅医療	プログラム医療機器を併用した生活指導を行える専門家を養成するため、プログラム医療機器を用いた診療や生活指導についての専門的知識や技術に関する講演会や演習、情報交換会を開催する。	704,000
(一社)石川県臨床衛生検査技師会	長原 三輝雄 臨床検査技師 (北陸大学)	糖尿病	臨床検査技師を対象に、医療現場における職能向上のための講演とロールプレイなどによるベッドサイド実践講習会を開催する。また、検査説明・相談のできる臨床検査技師育成のための研修や市民公開講座も開催する。	240,000
若年性認知症の人と家族と寄り添いつむぐ会	前田 義樹 医師 (岡部病院)	精神 在宅	若年性認知症患者の地域生活支援の充実のため、若年性認知症に携わる医療従事者等専門職のネットワーク強化に向けた研究会のほか、当事者や家族が集う場(若年性認知症カフェ)の提供や周知啓発活動などを実施する。	246,000

団体名	代表者 (代表者所属)	分野	事業内容	交付決定額(円)
石川県てんかん治療地域連携協議会	廣瀬 源二郎 医師 (浅ノ川総合病院)	精神	てんかん治療の質の向上と地域のシステムづくりの促進を目的としており、てんかん治療ネットワークの構築や県民向けの公開講座、学校関係者への講演会、医療従事者向けの地域医療連携セミナーなどを開催する。	300,000
子どもの心のケア研究会	菊知 充 医師 (金沢大学)	精神 小児	こころのケアが必要な子どもの事例検討会を開催し、医療・保健・教育等の様々な立場の方がアセスメントや支援方針を情報共有する。また、子どもの心の問題に関する知識を深め、診療や地域連携の実際を学ぶことができるセミナーを開催する。	520,000
石川JRAT	松下 功 医師 (金沢医科大学病院)	災害	関係団体の連携強化と人材育成により、災害リハビリテーションチームの充実を図る。災害支援本部や福祉避難所への支援訓練や災害支援ケアマネ研修会などを実施する。	176,000
能登母子保健・医療連携ネットワーク研究会	新井 隆成 医師 (恵寿総合病院)	周産期 救急 災害	能登医療圏における妊産婦搬送における地域連携強化を図るため、病院前周産期救急対応のシミュレーションの研修会を2回開催する。	384,000
母と子のメンタルヘルスケア研修会	村上 弘一 医師 (恵愛みらいクリニック)	周産期	妊産婦のメンタルヘルスケアを担当する医療人材の育成を目的とし、研修会を開催する。メンタルヘルスケアの対応が可能な人材を県内に普及させ、妊産婦が居住地に関わらずケアが受けられる体制作りに取り組む。	189,000
(公社)石川県理学療法士会	北谷 正浩 理学療法士 (石川県理学療法士会)	在宅、がん、脳卒中、 心血管疾患、糖尿病、 精神、災害、小児、感 染症	地域包括ケア推進に関する情報交換会や、専門的職域別リーダー向けの研修会を開催する。また、フレイル予防や介護予防において、専門的知識を有する理学療法士の人材育成を図るため研修会等を開催するほか市町等が行うイベントへの理学療法士の派遣を行う。	200,000
金沢医療センターKMCパーキンソン病体操研究会	坂尻 顕一 医師 (金沢医療センター)	在宅	パーキンソン病患者や家族に体操への興味関心をもってもらうための講演や体操教室を開催するほか、幅広い医療従事者の指導者育成のためセミナーを開催する。また、市町とコラボした体操教室も計画している。	45,000
(公社)石川県栄養士会 在宅医療検討部会	新澤 祥恵 管理栄養士 (北陸学院大学)	在宅、がん、脳卒 中、心血管疾患、糖 尿病	多職種連携に関する研修会を開催するほか、在宅療養者への栄養支援・指導を目指した事例検討会や実習などを開催する。また、在宅訪問管理栄養士推進のためのリーフレット作成など、潜在栄養士の掘り起こしのための活動も行っていく。	500,000
在宅療養を支えるケア研究会	澤味 小百合 看護師 (公立能登総合病院)	在宅 へき地	能登中部、北部の医療介護施設を対象に、特定行為看護師についてや実践内容の講座を施設訪問やオンラインで行う。	93,000
食力の会	長谷 剛志 歯科医師 (公立能登総合病院)	在宅	高齢者在宅医療分野での現状と課題を踏まえ、医科、歯科、栄養関連職種の連携で必要な知識や技術を教育するための人材養成セミナーを開催し、「食支援サポーター」を養成する。また、「食形態マップ」の推進活動を継続する。	400,000
石川県理学療法作業療法協議会	浅井 仁 理学療法士 (金沢大学)	在宅、脳卒中、心 血管疾患、精神、小児	指導者養成研修会として、指導技術スキル、他職種連携、マネージメントなどの講義と演習形式を2日間にわたり、定員60名で計3回実施し、180名の人材を効率的に育成する。また、コーチング、チームビルディングのアドバンス研修会を4回開催する。	600,000
(公社)石川県作業療法士会	東川 哲朗 作業療法士 (恵寿金沢病院)	在宅、脳卒中、心 血管疾患、精神、小児	石川県の人口高齢化、地域ごとの医療機能の特性を踏まえ、様々な疾病に対応したリハビリテーションを実施できる人材を育成するために、作業療法士及びその他の関係専門職が、脳卒中、精神・認知症、在宅医療の課題解決に資するテーマで研修会を開催し、より専門的な知識、技術を習得できるプログラムを提供する。	380,000
石川脳脊髄液漏出症研究会	藤沢 弘範 医師 (金沢医療センター)	在宅	患者のスムーズな治療、社会生活正常化に寄与するよう、疾患の周知・啓発や協力機関の募集、講演会、研修会を行う。	400,000
脳脊髄減少症石川・金沢患者家族支援の会	大森 供子 介護福祉士 (脳脊髄減少症石川・金沢患者家族支援の会)	在宅	疾患の初期・中長期の症状の診断や介護にはある一定の経験が必要であるため、養護教諭や看護師を対象とした疾患の知識を身に着ける研修会を開催する。	400,000
高齢者嚥下障害研究会	中西 清香 医師 (金沢市立病院)	感染症	高齢者施設との嚥下障害患者のオンラインケーススタディ研修会を実施する。また、嚥下障害患者への食事介助の実践方法についてハンズオンセミナーを実施する。	300,000
地域連携室担当者の会	中田 智美 看護師 (県立中央病院)	がん、脳卒中、心 血管疾患、 糖尿病、精神、救急、災害、 へき地、周産期、小児、在 宅、感染症	地域医療連携を担い、推進していく人材育成と確保のため、地域連携にかかわる医療従事者向けの講演会を実施するほか、先進地域への視察を行い、石川県における地域連携活動の参考にする。	800,000